

占い・心理ご担当者様
FAX 03-3234-5932

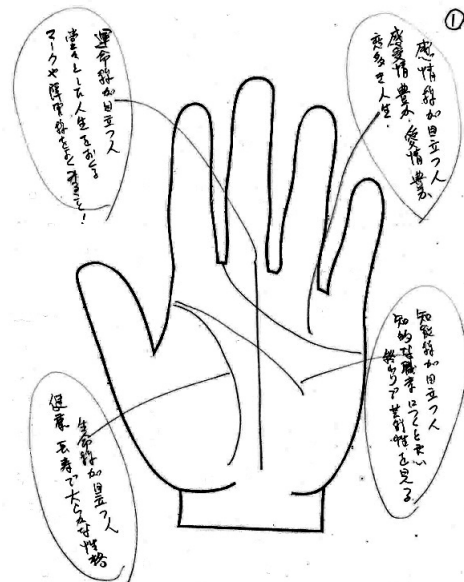
これであなたも占い師！占いは自らを知り、生き方の指針を定めるための知識・技術の体系です。学べば誰でも占うことが出来、同じ結果が出ます！営利目的でなく多くの講座をもち、鑑定師も育成している著者ならではの、本質を衝いた分かり易い、本格的占いテキスト。図版イラスト多数。

《本書の目的》

- ①誰でも占えるようになる。
- ②生き方が変えられる。
- ③自分が判る。判ると楽しくなる。
- ④上手く生きられる。
- ⑤もちろん願いが叶う。

《本書の内容の一部》

- 占星術が主流の西洋手相学
- 病の診断するために使われた中国手相術
- 武士の失業対策として広まった日本手相観
- なぜ手相で運命が判るのか？(西洋/中国/日本古来の手相を終結させた手相)
- 手のひらにある変化する線は、変化しない丘でよむ(丘の見方)
- 線は丘の意味を伝えている
- 9つの丘と1つの平原(両手にある二つの宇宙)
- 線以外の手を見る
- 読めるようになる手相の見方



本書手相図の原画の一部

【著者紹介】

河野順子 (こうの・じゅんこ)

1957年生まれ。手相鑑定士。認定臨床心理カウンセラー、臨床心理療法士。横浜中華街、大世界館内の占い店「えがおの神様」店長。多くの占い講座の講師をつとめ、分かり易い指導に定評がある。NPO「河野兵市 心と夢クラブ」代表理事。テレビ、舞台のヘアメイクの仕事をしていた1987年にパキスタン・ナンガパルバット登山隊に参加。河野兵市氏と知り合い翌年結婚。2001年5月、日本人初北極点単独徒歩到達など多くの偉業を成し遂げ、冒険家として知られていた夫、河野兵市氏が北極点から698キロ徒歩横断地点で死去。以来、シングルマザーとして1男1女を育て上げる。著書に河野氏の生き方と家族のありのままを綴った『絆—河野兵市の終わらない旅と夢』(2002年、河出書房新社)がある。河野氏の遺志とともに社会貢献への思いから、占いの道を志し、従来の慣習、しがらみに囚われず独自かつ普遍的な占い講座を続けている。

申込書(委託・指定配本)
貴店印

冊数 冊

書名	彩流社
占いの技法シリーズ① 必ず読める手相 (仮)	河野順子著

ISBN978-4-7791-1759-6 C0030 Y2000E

予価 本体
2500円+税

年 月 日

彩流社

〒102-0071 千代田区富士見 2-2-2 TEL 03-3234-5931
URL <http://www.sairyusha.co.jp>

占いの技法シリーズ①
必ず読める手相

(仮)

3月刊行予定 河野順子著
A5判並製220頁
予価本体2000円+税